



菊池社長

自動車関連のコンサルティングをはじめ、ライシングサービス、販売代行・仲介などの事業を行っているD&Dマネジメント（村脇学社長、東京）

都中央区から、新会社「ラストワンマイル・パートナーズ（菊池正寛社長、同）」が1日に誕生した。

「クルマと物流を軸に、あらゆる業種の“あと一歩”を支援する」をモットーに、軽貨物車両の販売・リース事業と軽貨物運送事業を主力事業として、物流業界に向けてサービスを展開していくラストワンマイル・パートナーズについて、菊池社長に話を聞いた。

## 物流業界に向けてサービスを展開

# ラストワンマイル・パートナーズ設立

### 菊池社長インタビュー

――新会社の設立経緯を教えて下さい。

ドライバーに仕事を提供するといふことだけではな

く、ドライバーが培つててきた車両メーカーや販売店とのパイプを生かして廉価に車両を提供することができるこれが当社の強みとなる

――ラストワンマイル・パートナーズの強みは何ですか。

物流というところで何かお客様に支援ができないかと考えて事業を拡大し、よりスピードに対応していくためにラストワンマイル事業部を分社化した。



事業だと考え、2020年11月にD&Dマネジメントでラストワンマイル事業のプロジェクトチームを発足したのが始まり。100年に一度の自動車変革の期に対しても、ラストワンマイ

ドライバーが増えるような協力体制を構築するほか、リーダー育成を行っていく環境を整備していくことも当社の強みと考えている。

――事業にかける想い

いて教えてください。

「ヒトと幸せをモビリティで繋ぐ」というドライバーのスローガンに沿って、人のために役立つような事業を展開していくことを考えており、ラストワンマイルに関わる全ての方のパートナーになる会社として、彼らが抱えている問題の解決や新規事業の開発、マーケティング支援、金融サービス支援など多岐にわたるサポートを行っていきたい。

（三村秀寿）